

腹部超音波を使いこなそう！

～ 基本操作から臨床応用まで ～

内臓をリアルタイムに観察することのできる超音波は「外科医の聴診器」と呼ばれます。被ばくや痛みのない体に優しい検査ですが、意外に難しく奥が深いことも知られています。今回、研修医の皆さんを対象に実際の機器を用いてマスターするコースを企画しました。画像の作り方・見方などの基本から、外傷診療のFASTや肝区域診断といった応用編まで、経験豊かなスタッフが丁寧に指導します。この機会にスキルアップを図ってみませんか？

記

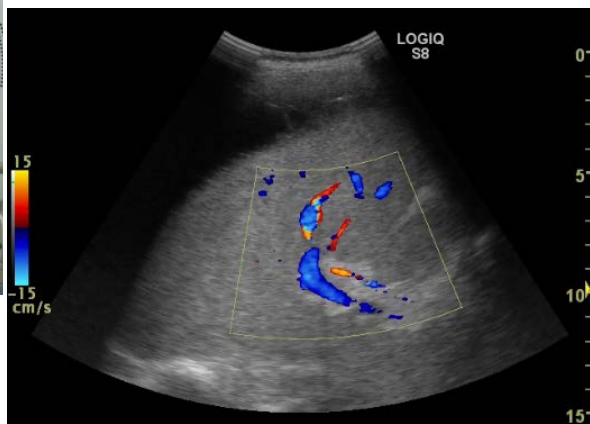
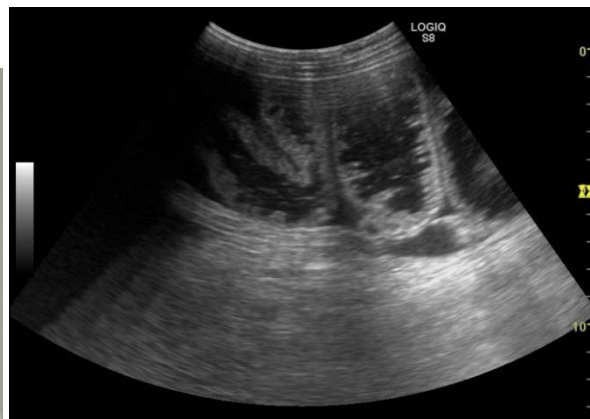
日時 : 平成29年5月13日(土曜日) 午後1時から5時(予定)

場所 : 千葉大学クリニカル・スキルズ・センター

対象 : 初期研修医の皆さん

受講料 : 無料

定員 : 30名程度 ※ 事前申し込みをお願いします。
※ 以前受講された方も再受講可能です。



申し込み・問い合わせ :

千葉大学大学院先端応用外科・食道胃腸外科 大平

電話 043-226-2110

メール Ohira@faculty.chiba-u.jp

主催: 千葉大学大学院先端応用外科・食道胃腸外科

共催: 国際協力型がん臨床指導者研究拠点